

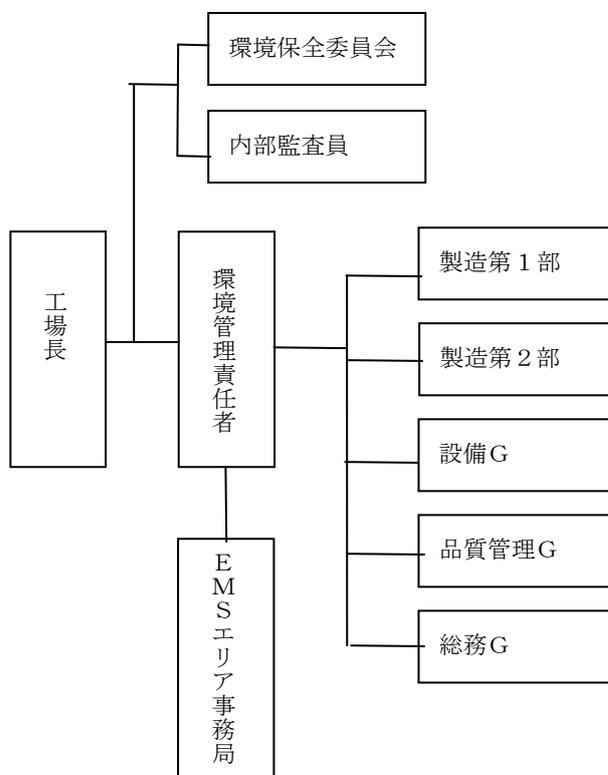
(事業所名) キッコーマン食品株式会社 高砂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

- ・キッコーマングループは、自然のいとなみを尊重し、環境と調和のとれた企業活動を通して、ゆとりある社会の実現に貢献します。
- ・事業活動に伴う環境影響を的確に把握し、その低減と汚染の予防に努めます。
- ・環境関連の法令、条例、協定等を順守します。
- ・事業活動の現状とその環境影響を評価し、以下の項目について具体的に取り組みます。
 - ・地球温暖化の防止
 - ・廃棄物、副産物の削減と再生利用
 - ・環境リスクマネジメントの強化
 - ・環境と調和のとれた事業活動の推進
- ・環境目的及び目標を設定し、実行し、見直すことにより継続的改善を推進します。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果	今後の取組計画
廃棄物対策	産業廃棄物 1040506kg (前年対比102%) 排水処理の排出汚泥は自社中間処理後の数値を使用した。 一般廃棄物 28904kg (前年対比101%)	産業廃棄物総排出量前年度以下
エネルギー対策	169.7kwh (前年対比99.8%)	関電の省エネ診断や、空調設備の更新を行い、電気原単位前年度以下のkwhとする。
	53.1m3 (前年対比102.8%)	コージェネ設備の運転見直しや、蒸気送気の自動化を進め、ガス原単位前年度以下のm3とする。
	13.3m3 (前年対比96.1%)	水原単位前年度以下のm3とする。
水質汚濁対策	流出事故ゼロ	流出事故ゼロ
	H26年5月19日 SS 協定値超過 原水スクリーンの目詰まりによるSSの増加により微生物の未消化がおり、処理水のSSが増加したと考えられた。 対策 原水スクリーンを目詰まりしにくい物に交換し運転条件を改善した。	協定値及び届出値の最大規制値 COD:41ppm SS:35ppm n-Hex:7ppm 窒素:26.0ppm リン:5.0ppm pH:6.0~8.0 上記規制値超過ゼロ
臭気対策	臭気測定基準値以下	臭気測定基準値以下
騒音対策	騒音測定値基準以下	騒音測定値基準以下
環境教育	各職場で環境教育実施済み	各職場で環境教育実施

